

## バーコードリーダー設定表

(設定項目：リリードディレイ)

設定内容：同一バーコードを読み込むまでの読み取り間隔を設定します。

リリードディレイをサポートしているオペレーションモード

マニュアルトリガーモード	×
ローパワーモード	×
フォースモード	○(注)
オルタネーティブモード	○
トグルモード	○
プレゼンテーションモード	○(注)
フラッシュモード	○(注)
レベルモード	×
マルチプルリードモード	○

### \* (注)マークの説明 \*

該当のオペレーションモードでは選択したモード中にトリガーを押すと、一時的に「マニュアルトリガーモード」に戻る仕様となっております。マニュアルトリガーモード中は上記の表の通りリリードディレイは適用されません。

運用でマニュアルトリガーモードに移行する事に問題がある場合は、別途「ハンズフリータイムアウト」設定を「無効」にする事でこの内容を回避可能です。

### \* 「×」が記載されているモードでリリードディレイを行う方法 \*

高編集プラグイン機能「データウィザードプレミアム」を利用することで実現が可能です。ご利用を検討のお客様は一度弊社までご相談下さい

**注意点：この設定を行う際は、必ずオペレーションモードの設定をしてからリリードディレイの設定を行ってください。**

**リリードディレイの設定を先に行うと設定が適用されません。**

以下のバーコードを順番に読み取って設定して下さい。

①：設定開始



②：リリードディレイ設定



下記の設定項目のいずれかを選択して下さい。

③：無効	③：ミディアム
③：即時タイムアウト ◆初期値◆	③：ロング
③：ショート	③：同じバーコードは読まない

④：設定終了

